



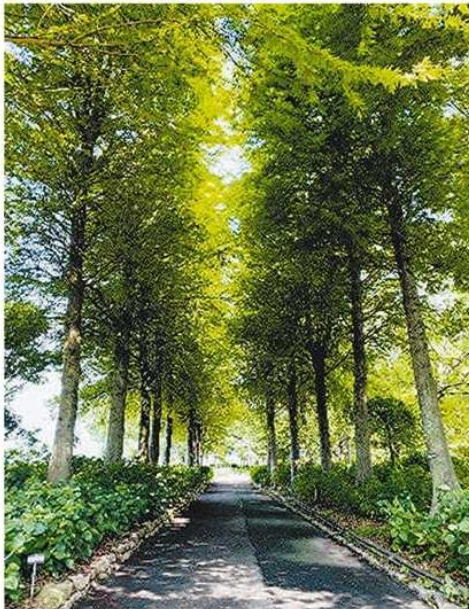
守山市観光物産協会は昨年度、「守山市内の新たなスポットや魅力の発掘」をテーマにフォトコンテストを開催しました。市内だけでなく近隣府県の方からも出品いただき、約3カ月弱の募集期間に100点を超える応募がありました。たくさんの方の魅力的な作品を前に甲乙つけがたく、事務局一同、優秀作品の選出に悩みましたが、「守山の新たなスポット」というテーマにのっとったメッセージ性の高い作品を選出しました。その中からいくつかを皆さんに紹介したいと思います。

## ■ もりやまフォトコンテスト(守山市)

# 新たな魅力スポット 見つけて

最優秀賞の「もりやま芦刈並木」

優秀賞の「春はあけぼの」



これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

ルで捉えたものです。みずみずしい緑の木々からの木漏れ日の美しさと奥行きのある構成が新たな希望を連想させます。「アジサイの殿堂」を名乗る同園の知る人ぞ知るスポットになりそうです。

2つ目は優秀賞を取得した「春はあけぼの」。ご存じ、清少納言は「枕草子」の冒頭で「春はあけぼのやうやう白くなりゆく山際少し明かりて 紫だちたる雲の 細くたなびきたる

（春は明け方が一番よき！ だんだん明るくなっていく山際の空に紫がかった雲が細くたなびいてるのが趣深い！）」と書いています。が、その世界観を切り取ったかのような一枚です。作品名からしてきなこの作品は、普段見慣れた笠原桜公園から野洲方向にみえる三上山の稜線を、特別な季節と時間で捉えることで世界が変化することを表した、私も好きな作品の一つです。他にも比良山系

をバックに鏡のような水面が美しい「高原の湖？」やユネスコ無形文化遺産に登録された祭礼の一瞬をとらえた「新緑の中で」、寒さと風向きなど気象条件が重なった時にだけ現れる自然が紡ぎだす芸術「しづき氷」を収めた一枚も知る人ぞ知るマニアックな守山の一面を捉えた作品です。現在、当協会のホームページにQRコードで入賞作品をみていただけます。ぜひご覧いただき、ご自身



の目で守山の新しい一面を見つけてみてください

（守山市観光物産協会・佐々木晃子）

【アクセス情報】もりやま芦刈園にはJR守山駅から近江鉄道バス杉江循環線で「杉江東口」下車徒歩約12分。笠原桜公園はJR守山駅から近江鉄道バス服部線で「守山北高校前」下車徒歩約10分。